



声かけあって
事故を起こさない！
起こさせない！
目指そう
安全・安心・楽しい
森づくり活動を！！

contents

- ★10月例会案内：10月25日(日)
「スクスクウの森」整備・・・2
- ★8月例会報告：《研修》環境整備
松ヶ原キッズフィールド・・・3
- ★各部会報告
・里山部会 ・クラフト部会
・環境教育研究部会・・・・・・4
- ★第2回もりメイトキッズ報告
・・・・・・・・・・5
- ★10月活動予定他・・・・・・6



ナラ枯れの大木をどのように倒すか。研修を兼ね協議中。 P3にて報告。

私たちも森づくりを応援しています。

- ◆(有)ジェイ・アセット・マネジメント
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆イオンリテール株式会社 イオンスタイル広島府中
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)

《ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略》

=もりメイト倶楽部 Hiroshima=

1997年から活動している団体です。
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、
会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、
幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に美しい森を未来に残し伝える
ボランティア活動に参加してみませんか。

私たちはあなたの力を待っています！
広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、
広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会
長賞など受賞歴多数。

【会員&ご寄付の募集】

私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動して
いただける方、またはご寄付を募集しています。

【個人年会費】：3,000 円

【企業年会費】：50,000 円

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3

【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1

《口座名：トクヒ》もりメイトクラブヒロシマ》

～下記まで電話、又はメールでお問い合わせ下さい～

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com



案内



10月地域貢献例会《担当：5班》

「スクゥスクゥの森」里山整備



～妙國寺裏山「スクゥスクゥの森」は、自然を学び大切にする教育のフィールドとして、地域の皆さんと共に活動を推し進めています。この度はナラ枯れの処理、里山道の整備等を行います。

◆日 時：10月25日（日）9時～15時 少雨決行

◆集合場所：妙國寺裏山「スクゥスクゥの森」

～安佐北区白木町秋山 1479～

※ ナビ、スマホで妙國寺を設定しご来場ください。

※ 担当班のメンバー＆リーダーは8時30分までに集合して下さい。

◆持参物：山の道具・飲み物・名札・笛・昼食代300円

※当日の弁当は不要です。地元の方々が美味し～い昼食を準備して下さいます。

【参加費】一般：500円(昼食代含む)。大学生までの青少年は昼食代300円

◆申込み：10月14日（水）までに各班長へ連絡。

※賛助会員その他参加希望の方は

事務局へ電話かメールでご連絡下さい

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com



『スクゥスクゥの森』は妙國寺所有の裏山です。「スクゥスクゥの森 地元実行委員会」が立ち上がり、未来を担う子ども達の為の自然体験活動の場として、地域の皆さんと共に、2019年からこの場を活用させて頂いています。この度もまた、妙國寺の坊守さんや地域の方々のご協力で、地元の新鮮野菜たっぷりの美味しい昼食をご準備いただきます。

今秋のひと時、気持ちのいい汗を流しませんか？是非ご参加を！！

～写真は2025年10月例会から～



【11月例会は「黄金山山頂エリア」の整備を第4日曜《22日》に行います。詳細は11月号にて】



松が原「もりメイトキッズフィールド」環境整備研修例会

8月例会

8月24日開催 会員26名

年に4回開催している【もりメイトキッズ】の会場となるフィールドを、さらに、

『子供たちが安心して学び楽しめる森に！』を掲げ、環境整備を目的に下記の作業に取り組みました。

- 1) ソヨゴ、ナラ枯れで枝の落下など危険が潜む枯損木を伐倒し、チルホールにて安全に引き倒す研修
- 2) 母屋の前庭に植栽された、大切な草花や実のなる木の保護と鬱蒼とした竹林の整備

■オリエンテーションでは、まず、山本理事長からこの度の例会の趣旨と目的を含めた挨拶、環研部会の佐々木部会長から会場の案内と作業内容について、また、指導役の佐藤里山部会長から伐倒作業の注意事項の説明を受けました。作業前には、研修も兼ねてチルホールの構造と取扱い、伐倒時に必要なロープワーク「腰かけ結び（チェアノット）」「罫もやい結び（ランニングボーライン）」を準備したロープで学び、本番に備えました。



山本理事長、例会の趣旨と目的を説明

その後、各班の作業現場に移動し、指導者の指示に従って作業手順の打ち合わせと役割を確認。樹高約15m～20mの中径木で伐倒の難易度も理解のうえ、チルホールを使用し、安全で確実な伐倒体験ができるよう、アドバイスを受けながら作業を開始しました。

■母屋の前庭にある保護する草花や樹木については、北田班長が事前調査にて除伐対象の草木に印を付けたお陰で、作業はスムーズに進められ眺めも改善しました。また、計画段階に於いて、午前と午後の作業場所と内容が変わる工程をとりましたが、各班とも動きをよく理解し、整備作業は滞りなく完了し「子供たちが安全に集う場」の環境改善ができました。

■作業終了時での各班からの振り返りでは、計画通りの作業が出来、ケガや事故もなかったとの報告。安全監視担当の見勢井顧問からは『作業前打合せの上で、実施された事が成果にも表れていたが、最後の班で伐倒方向の検討不足なのか、掛かり木になり後処理に時間がかかるハプニングも発生!!、今後の活動にも活かすように』との締めめの言葉で閉会しました。

最後に、昼食時に冷や汁を作ってくれた、北田正子さん(ご夫婦)に感謝します。お蔭様で暑さでほてった体に沁み込んで皆さんの疲れが取れました。

副理事長 富田 実

■径が大きい高木のナラ枯れの伐倒は、頭上の枯れ枝が落ちてくる可能性もあるなど難しい作業でしたがリーダーを担った富田副理事長、佐藤里山部会長、見勢井顧問からアドバイスをいただきながらグループごとに協議を重ね、ケガ無く無事伐倒できたことにホッとしております。今後も、子ども達が安心して活動できる場を提供出来るよう努めていきたいと思ひます。

環境教育研究部会長 佐々木 綾子



伐倒後はツルの確認を



おつかれさま。終了後のひと時



チルホールのレバーを引く！



ロープワークを実践



■天候：薄曇り；気温 30 度。9：00～15:00：今回は小川フィールドにて活動。

今月の作業は、機械工具(チェーンソー・草刈り機)の点検、用水路の水路点検、フィールド内枯れ木の伐倒、竹炭の製品化(袋詰め)、^{ほだぎ}榎木の天地返しと散水を行う。

機械工具の点検は北野先輩が一手に手掛けてくださり、ナット外れ、デコンプ不良、フィルター不良、プラグ不良など日頃の整備不良の指摘を私が受けながら教授いただく・・伝承の思い籠め。

水路清掃については、3 か月前に行ったが、あちこちに漏水箇所ありで、将来にわたる維持管理の大切さと困難さを感じている。**榎木の育成**についてもこの夏の降雨の少なさと暑さにより散水等の手入れ不足もありシイタケの発育が心配である。**竹炭の製品化**は、逆に大気との平衡含水率が低く、吸着・消臭・除湿・浄化を併せ持つ炭の特性が発揮できる製品となった。**ナラ枯れ木**は例年と比べると少なく、早めの伐採効果が出てきたように感じるが、「カシノナガキクイムシ」との戦いは生物循環との戦い。今月も、森の恵みの楽しさと危険は隣り合わせですが「森を知り、森を大切に、森を楽しむ」活動になりました。



榎木の天地返し・散水



水路清掃

■ 9月活動報告

クラフト部会長 岩田 幸信



半割り椅子の小型バージョン

9月の活動は、5日(土)、9日(水)と二日間、予定通り作業を終えました。5日は相変わらずの熱中症アラートが連続発令、9日(水)は一転して、秋雨前線が居座り不安定な天気。強風注意報が発令され武田山からの吹きおろしの強風で、日除けタープのバタつきに悩ませながら作業を行いました。なお、開催日についてですが、土日開催では、仕事の都合で中々参加しづらいと

の話から、今月は試しに水曜に曜日を変更し平日の開催を試みました。

今回の作業は、9月と10月の2か月に渡って使用する、子どもデイサービス「ゆうゆう」の部材加工、来年の干支「羊」の試作品の製作、半割り椅子の小型バージョン作りを行いました。9日(水)には、高杉さんから旬のイチジクとイチジクジャムの差し入れがあり、家族にお土産として頂戴いたしました。ありがとうございました。2日間で10名の参加。



■ 9月14日(月) 反省&企画打合せ：in 交流フラザ

参加者：9名

環研部会長 佐々木綾子



■9月6日に開催された第2回もりメイトキッズの反省と、次回のプログラム内容の企画打合せ、またBフィールドのナラ枯れの伐倒の作業予定を決めました。フィールドに設置しているすべり台でトゲが刺さった子供がおり、竹を伐倒し新調することにしました。

■もりメイトキッズは開催20年目を迎えました。これからも、新たに、先達の歩みや教えを受け継ぎながら、未来を担う子ども達にとって、自然の中での実体験がいかに大切か、なぜ整備する必要があるのか等、何を、どのように伝えていくか、さまざまな観点での手法を学んでいきたいと思っています。環境教育研究部会であることの意義を失うことなく、オリジナリティを持って子供たちに分かりやすく伝えること、そして部員のスキルアップに繋がっていきたいと思っています。

森と友達 教室20年目

大竹市松ヶ岡町にある子ども向け森林体験教室「もりメイトキッズ」が、開始から20年目を迎えた。森の再生と自然環境に寄り添うNPO法人「もりメイト倶楽部(Bu shima)」(広島市中区)が企画し、親子で里山の手入れを通じて自然に親しむ場として定着している。(坂本恵太)

親子連れ 手入れや探検

中区的NPO大竹で開催

もりメイトキッズが20年目を迎えた記事が9月12日の中国新聞朝刊に掲載されました。



第2回もりメイトキッズを開催しました。

★開催日：9月6日（日曜日） 参加人数 26名 スタッフ 19名

★テーマ：みんな生きている・みんなで森と未来をまもろう

天気が雨予報で心配しましたが、第2回目の「もりメイトキッズ」を無事開催。今回も、もりメイトキッズ劇団『しずくちゃん』で、水辺に棲む生き物との共生や、水辺の整備の重要性を生き物の目線から伝えました。劇を見終わった後、小学生は2グループに分かれて、水辺の整備を行いました。鬱蒼とした周りを、保護者と力を合わせてツタが絡まった雑木を伐り、引っ張り出して枝払い玉切り。別のグループの子供たちは小川の両横の雑木を除伐しながら移動。

みるみるうちに小川がはっきりと表れました。小さな子どもたちは、母屋に続く道の雑木を切って、小道を作りました。とっても素敵な趣のある小道。是非歩いてみて下さい。



しずくちゃん和水辺に棲むカワニナ



入り口でクマさんと（小さなお友だち）



小川に入って整備をするキッズ



ヨイショ、お父さんと一緒に木を切るぞ

午後からは「やま爺^{じい}」こと山地さんが、木工クラフト「イカダ舟」を担当して下さいました。説明を受けた後、子供たちは、思い思いに自分だけの「イカダ舟」を熱心に作り、小川に流して皆で楽しみました。



間伐材を利用し作品を作るキッズ



作った作品を川辺に浮かべ流して遊びました。何度も何度も・・・！！



■8月の例会で整備をし、もりメイトキッズの開催に合わせて、ロープトレイルを設置しました。たくさん子ども達が上手に身をこなし、ロープを伝って笑顔いっぱい遊んでいました。

<やま爺^{じい}のクラフト教室>

■午後から、子ども達が「イカダ舟」を作り、きれいにした小川で浮かべ流して遊びました。子供たちが自慢の舟を何度も流して楽しんでいる姿を見て、自分も童心に帰り、たくさんの活力をもらいました。【5班:山地 秀司】

■初めて参加しました。小さい子どもが参加するので、山の中で虫に刺されたりケガをしないかと思ったり、スタッフとして動けるかとハラハラしましたが、当日はイキイキした子供の姿や、保護者のリラックスした笑顔に助けられ、楽しむことができました。小川を整備し、自分で作った作品を小川に流して遊ぶ経験は、家でゲームをするより楽しかったと思います。昼食も自然の中で食べると最高です。【3班 上原 清美】



お孫さんと一緒に整備をする上原さん





—10月—

活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

森の中での自然体験を通して学び、人を育てる
＝環境教育研究部会＝

【 第3回もりメイトキッズ 11月15日(日)
スタッフ参加者募集 】

《募集内容：料理担当、子供の補助作業、設営担当》
近年、お孫さんと共に参加し、さらにスタッフとして
活動する倶楽部員が増えています。お孫さんとの楽し
いかけがえのないひと時を、一緒に体験しませんか？

環
研
部
会



- 10月12日(月・祝)：9：00～15：00
- 集合場所：現地母屋前(駐車はAフィールドへ)
- ※Bフィールドのナラ枯れの伐倒と母屋横の
竹林整備を行います。
- ※昼食をご用意ください。少雨決行。
- ※参加者募集しています。
- チェーンソーのスキルを上げるチャンス！
- 気兼ねなくご連絡ください。
- 参加申込：sasaki@morimate-ch.com

間伐材を利用して
木工クラフトを楽
しもう！

ク
ラ
フ
ト
部
会



里
山
部
会

持続可能な里山の活
用と整備、体験活動の
フィールドを担う！

行政や企業、学校から間伐材工作の依頼
を受けています。題材のアイデア出しや
部材づくりなどの準備を進めています。
～お手伝いいただける方を大募集！～

- 10月4日(日)、7日(水)
9時～15時
- 場所：山本町鹿ヶ谷基地
- 参加申込：岩田 080-5751-3798

- 10月10日(土) 9：00～15：00
*今回は他行事都合により土曜日開催
- 場所：小川フィールド
- 活動予定：環境整備(枯樹・檜の支障木2～3本伐倒)・
孟宗竹除伐・チェーンソー整備と製材準備
- 持参品：山の道具・水筒・弁当
- 参加申込 佐藤：090-1682-6305 satoken069@yahoo.co.jp



【11月号】の会報発送作業は下記の通り実施します。

- 日時：10月28日(水) 18：00～
- 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 3F
- ～どなたでも、都合のつく方はご参加ください。よろしくお願いいたします～



会 員 の 募 集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に
立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、
山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林保全の重要性を伝えています。
私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の活動と
組織運営に積極的に関わる、
個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために
入会した個人及び団体。

お申し込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】info@morimate-ch.com